

JKBooks LINE-UP 2020-21

■Web 版 日本近代文学館 太陽

太陽 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

日清戦争から昭和まで、近代日本研究に不可欠な一大総合雑誌

■Web 版 日本近代文学館 校友会雑誌

第一高等学校
校友会雑誌 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

明治から現在まで、旧制一高の精神世界が余すところ無く記された貴重な雑誌

■Web 版 群書類従

群書類従 (正・続・続々)

編集・刊行 八木書店

全133冊 3,750書目、日本研究に必携の一大叢書を新字でフルテキスト検索！

■Web 版 美術新報

美術新報

編集・刊行 八木書店

日本近代美術史の証言—明治・大正期の本格的美術評論誌

■人物叢書

人物叢書

吉川弘文館

さまざまな生涯を時代と共に描く、史実に基づく正確な伝記シリーズ

■The ORIENTAL ECONOMIST デジタルアーカイブズ

The ORIENTAL ECONOMIST
デジタルアーカイブズ

東洋経済新報社

戦前・戦中・戦後を通して51年間途切れなく刊行された英字誌

■Web 版 日本近代文学館 文芸俱楽部

文芸俱楽部 明治篇 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

近代文学研究をはじめ、美術・演劇・落語・風俗等、近代日本研究の一級資料

■Web 版 日本近代文学館 滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集

滝田樗陰旧蔵
近代作家原稿集 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

全67名の作家213作品の原稿と「中央公論」初出誌面209作品をデータベース化

■Web 版 弘文荘待賈古書目

弘文荘待賈古書目

編集・刊行 八木書店

約2万タイトルの古書目録。稀代の目利きが販売した書物流転の記録

■Web 版 風俗画報

風俗画報

ゆまと書房

わが国最初のグラフ雑誌かつ最大の風俗研究誌518冊を完全オンライン化

■東洋経済新報／週刊東洋経済デジタルアーカイブズ

東洋経済新報／週刊東洋経済
デジタルアーカイブズ

東洋経済新報社

明治・大正・昭和・平成と、激動の時代を見つめた、現存する日本最古の経済誌

■鎌倉遺文

鎌倉遺文

編集・刊行 東京堂出版

鎌倉時代研究に欠かせない一大史料集の全文検索、紙面表示が可能に

■文藝春秋アーカイブズ

文藝春秋 アーカイブズ

文藝春秋

4,000名を超える作家・寄稿家による国民的総合雑誌

太陽 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

日清戦争から昭和まで、近代日本研究に不可欠な一大総合雑誌



雑誌『太陽』は、明治 28 年(1895)1 月～昭和 3 年(1928)2 月、全 34 巻 531 冊・総約 17 万 5000 ページに及ぶ博文館発行の総合雑誌です。政治・軍事・経済・社会のみならず自然科学全般・文学・風俗の分野に総執筆者数 6,500 人が名を連ねます。近代研究に必要不可欠とされながら、その膨大広範な量と原本の稀覯性により研究者を近づけなかった総合雑誌の王者です。

『文芸俱楽部』『少年世界』『文章世界』等、当時の主力雑誌を次々と手がけ、日本における総合出版社としての地位を確立した博文館。その博文館の代表的雑誌とも言われるのが『太陽』です。

1894 年末、政治・経済関係の雑誌を廃刊し、日清戦争後の社会変化に対応した総合雑誌として創刊された『太陽』は当時のオピニオンリーダーとしての役割を担っていました。

代々の主筆は坪谷水哉、高山樗牛、鳥谷部春汀、浮田和民、長谷川天渓、平林初之輔。創刊号は、論説、史伝、地理、小説、雑録、文苑、芸苑、家庭、政治、法律、文学、科学、美術、商業、農業、工業、社会、海外思想、輿論一斑、社交案内、新刊案内、海内彙報、海外彙報、英文の 24 欄に分けられています。号が進むにつれ、この項目は変化していきますが、政治、経済、社会に関する評論に重点を置きながら、諸産業の知識技術普及、芸術や文学、また家庭生活等その対象は広範囲にわたっています。

また各界の名士 200 人以上よりなる太陽名誉賛成員を掲げており、執筆も各分野の著名人を網羅しています。『中央公論』『改造』に先駆けた、まさに日本初の総合雑誌といえます。

編集委員／青木稔弥・池内輝雄・井澤恒夫・梅澤宣夫・大野亮司・金子明雄・紅野謙介・佐久間保明・曾根博義・高橋修・竹松良明・吉田司雄・林淑美・和田敦彦

■コンテンツ情報

底本名	太陽
発行	博文館
原誌刊行日	明治 28 年(1895)1 月～昭和 3 年(1928)2 月
巻冊数	34巻 531冊
JK 公開日	2008 年 5 月
頁数	175,000 頁
記事数	40,703 件

■利用料金（消費税は含まれていません）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
太陽〔フルセット〕	2,400,000 円	48,000 円
分売(1) 太陽 1 (明治 28 年～明治 36 年)	800,000 円	16,000 円
分売(2) 太陽 2 (明治 37 年～大正元年)	800,000 円	16,000 円
分売(3) 太陽 3 (大正 2 年～昭和 3 年)	800,000 円	16,000 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸俱楽部 明治篇」「校友会雑誌」「滝田権蔵旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版(CD-ROM 版、DVD 版)で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の 20%の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

文芸俱楽部 明治篇 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

近代文学研究をはじめ、美術・演劇・落語・風俗等、近代日本研究の一級資料



『文芸俱楽部』は、博文館から明治 28 年(1895)1 月～昭和 8 年(1933)1 月まで通巻 457 冊、ほかに約 150 冊の定期、臨時の増刊号が発行されました。ここに公開するのはそのうちの明治 28 年から大正元年(1912)に至る全 284 冊です。

明治 28 年、それまで発行していた『明治文庫』『春夏秋冬』『世界文庫』『逸話文庫』『文芸共進会』等の雑誌、叢書を統合して発刊しました。

当時の絶大な読者の支持を受けた代表的な文芸雑誌です。樋口一葉の『たけくらべ』が『文芸俱楽部』に一括掲載されたことで一葉の名声は不動となりました。その他にも泉鏡花、尾崎紅葉、田山花袋、山田美妙など重要人物が多数登場しました。また毎号巻頭には鍋木清方、小林清親、武内桂舟ら、多数の画家が描いた木版画や挿絵を掲載しました。

芸妓・役者・芸人らの貴重写真や当時の世相風俗の記事も多数収録しています。近代文学研究はもちろん、美術・演劇・落語・風俗等の近代日本研究に必須の一級資料です。

編集委員／青木稔弥・猪狩友一・小平麻衣子・紅野謙介・笠瀬王子・関 肇・十川信介・宗像和重・山田俊治・吉田昌志・和田敦彦

■コンテンツ情報

底本名	文芸俱楽部
発行	博文館
原誌刊行日	明治 28 年(1895)1 月～大正元年(1912)12 月
巻冊数	18 卷 284 冊
JK 公開日	2008 年 5 月
頁数	108,070 頁
記事数	18,164 件

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
文芸俱楽部 明治篇 [フルセット]	1,800,000 円	36,000 円
分売(1) 文芸俱楽部 1 (明治 28 年～明治 33 年)	600,000 円	12,000 円
分売(2) 文芸俱楽部 2 (明治 34 年～明治 39 年)	600,000 円	12,000 円
分売(3) 文芸俱楽部 3 (明治 40 年～大正元年)	600,000 円	12,000 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸俱楽部 明治篇」「校友会雑誌」「滝田権蔵旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版(CD-ROM 版、DVD 版)で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の 20%の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

第一高等学校 校友会雑誌 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店

明治から現在まで、旧制一高の精神世界が余すところ無く記された貴重な雑誌



明治 20 年代から戦中まで、波乱と激動の時代に発行された『校友会雑誌』は、日本の次代を担うエリートを教育する旧制第一高等学校の学内誌として明治 23 年(1890)に創刊されました。

旧制一高生の多くは、後に広く学問・芸術・政治・経済・教育の各界で近代日本の成立に尽力しました。本誌はその青春の精神記録となっています。

旧制一高は戦後廃校になり、『校友会雑誌』も戦中に『護国会雑誌』と誌名を変更された後、昭和 19 年(1944)に廃刊となりました。しかし『校友会雑誌』を起源とする高校・大学の学内誌という文化装置は、現在にも引き継がれて多くの学校で発行されています。

旧制一高生の多くは天下の俊才を自負して全国から集まり、全寮制で切磋琢磨した生活をおくっていました。彼らにはエリート臭がめだつこともあります、真摯に時代に対峙し、時代とともに悩み、自己を確立してきました。そういう若者たちが、商業雑誌とは性格の異なる本誌で近代の論壇、文壇を形成してきました。論壇人を例示しますと、石原謙、阿部次郎、和辻哲郎、倉田百三、谷川徹三、林達夫、羽仁五郎等々です。文壇人では、川端康成の『伊豆の踊子』の原型といえる『ちよ』をはじめ、谷崎潤一郎から神西清、堀辰雄、高見順らの世代を経て、福永武彦、中村真一郎、加藤周一、清岡卓行らに至るまで、彼らの業績の出発点ともいべき作品が掲載されました。

学術・芸術方面で大成した多くの逸材の青春を記録した貴重な雑誌です。

編集委員／池内輝雄・稻垣眞美・曾根博義・東郷克美・十川信介・中島国彦・中村稔

■コンテンツ情報

底本名	校友会雑誌、護国会雑誌(改題)
発行	第一高等学校校友会
原誌刊行日	校友会雑誌:明治 23 年(1890)11 月～昭和 15 年(1940)12 月 護国会雑誌:昭和 16 年(1941)6 月～昭和 19 年(1944)6 月
巻冊数	380 冊 (発行 382 冊、うち大正 12 年発行の 293 号・295 号は未発見のため未収録／「護国会雑誌」7 冊)
JK 公開日	2008 年 5 月
頁数	38,864 頁
記事数	6,809 件

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
校友会雑誌	850,000 円	17,000 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

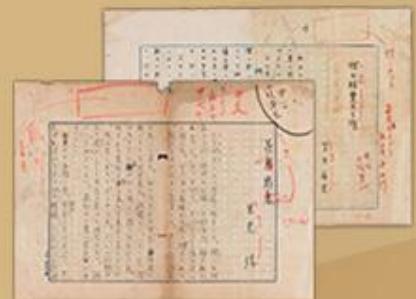
JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸俱楽部 明治篇」「校友会雑誌」「滝田構陰旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版(CD-ROM 版、DVD 版)で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の 20%の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

滝田樗陰旧蔵

近代作家原稿集 [日本近代文学館]

編集・刊行 日本近代文学館 製作・発売 八木書店



全67名の作家213作品の原稿と「中央公論」初出誌面209作品をデータベース化

2010年に『中央公論』の主幹であった滝田樗陰の遺族から日本近代文学館に寄贈された原稿および滝田樗陰宛書簡などのうち、原稿1万枚余りを画像データベース化したものです。67名の作家の213作品・原稿10,293枚と、初出誌『中央公論』の大正4年(1915)~14年(1925)までに掲載された209作品の見開き誌面2,638カット(表紙・目次・奥付を含む)をすべてカラー画像で収録しています。また、「滝田樗陰旧蔵近代作家原稿集解説・解題」も付しています。

志賀直哉・谷崎潤一郎・里見弾・徳田秋声・室生犀星・野上弥生子・宇野千代などの作家のほか、徳富蘇峰など文化人・学者などの原稿を閲覧するだけでなく、実際の誌面と読み比べたりさらにそのままプリントアウトしたりして手にとって読むことができます。

滝田樗陰とは

1882~1925。ジャーナリスト。秋田市生まれ。本名、哲太郎。東大中退。1912年(大正元)雑誌「中央公論」主幹となる。黒塗りの人力車で作家宅を駆け回り、家の前に樗陰の車が止まると一流作家の仲間入りが出来るとまでいわれた。原稿の善し悪しを見る目と原稿催促が厳しく、作家から恐れられていたという。作家以外にも吉野作造、堺利彦などの原稿を掲載し、「中央公論」発展の基礎を築いた。

その滝田樗陰が所蔵していた原稿及び書簡類が、2010年に近代文学館に所蔵された。本コンテンツは、その中から「中央公論」に掲載された原稿を中心にデジタル化して公開する。

編集委員／十川信介・中島国彦・紅野謙介

■コンテンツ情報

底本名	滝田樗陰旧蔵原稿
発行	中央公論:中央公論社(原誌)
原誌刊行日	中央公論:大正 4 年(1915)4 月～大正 14 年(1925)10 月
JK 公開日	2011 年 10 月 31 日
頁数	全 67 人 213 作品の原稿(10,293 カット)と初出誌面 209 作品 (見開き 2,638 カット)

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集	450,000 円	9,000 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)十年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸俱楽部 明治篇」「校友会雑誌」「滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版(CD-ROM 版、DVD 版)で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の 20%の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

群書類従 (正・続・続々)

編集・刊行 八木書店



全133冊 3,750書目、日本研究に必携の一大叢書を新字でフルテキスト検索!

古代から近世末期まで、歴史・文学・宗教・言語・風俗・美術・音楽・遊芸・教育・道徳・法律・政治・経済・社会・その他各分野にわたる全書目を分類収録した一大叢書です。

底本には最新の改訂版(正・続:3版5刷以後、続々:3刷)を使用し、新字による全文テキスト検索、本文テキストのコピーを実現しました。本文テキストに対応する書籍紙面は画像で忠実に表示し、プリントアウトも可能です。

収録書目ごとに、分類(部立て)、収録書名、著者名、内容(書写年代・翻刻底本の情報)などの書誌情報を付しています。

本書にしか収録されていない資料も数多く、日本古典文化の集大成を活用した研究が期待できます。

群書類従・続群書類従

塙保己一(はなわほきいち、1746-1821)が重要かつ基本の資料を蒐集して編纂した叢書。『群書類従』の収録文献数は1,276点、『続群書類従』は2,128点にのぼる。少量で散逸しやすいものを中心に、古代から近世までのあらゆる貴重な文献を網羅し、法律・政治・経済・教育・道徳・宗教・社会・史学・文学・美術・音楽・言語・風俗・遊芸その他各分野にわたり、それらを分類収録。続群書類従完成会本『群書類従』は昭和9年(1934)に、同『続群書類従』は昭和47年(1972)に刊行完了。

続々群書類従

明治40年前後に国書刊行会から刊行。塙保己一の『群書類従』『続群書類従』にならって、神祇・史伝・記録・法制・地理・教育・宗教・詩文・歌文・雑の10部にわけて、正続『群書類従』に漏れた古典・古記録や江戸期に述作編纂された古典研究資料等を収録。その収録文献数は約350点にのぼり、諸学にわたり重要必見を要するもので本叢書以外には活字化されていないものを多数含んでいる。続群書類従完成会本は、古書保存会版を雑部としてあらたに1冊を加えた全17冊。

■コンテンツ情報

底本名	群書類従:続群書類従完成会版 訂正3版5刷～9刷 続群書類従:続群書類従完成会版 訂正3版6刷～9刷 続々群書類従:続群書類従完成会版 3刷
発行	続群書類従完成会
原誌刊行日	群書類従:1983年～2002年 続群書類従:1975年～2000年 続々群書類従:1978年
巻冊数	133冊
JK公開日	2014年10月1日
書目数、頁数	約3,750書目、75,300ページ
文字数	46,457,000文字

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
群書類従〔正・続・続々 フルセット〕	1,500,000円	30,000円
分売(1) 正 群書類従	400,000円	8,000円
分売(2) 続 群書類従	800,000円	16,000円
分売(3) 続々群書類従	300,000円	6,000円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)十年間システム利用料(毎年1回)となります。また、同時アクセス数は4を基本とされています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。



昭和7年創業の古書肆「弘文荘」の反町茂雄氏が、顧客へ送り続けた古書販売目録、『弘文荘待賈古書目(こうぶんそうたいかこしょもく)』を中心に、弘文荘の出品が確認された77冊の目録の全頁をデジタル画像データとして収録しています。

目録に掲載された書誌情報は詳細を極め、図版も豊富で、文献学・書誌学上、大変参考になります。また原則として非売品の販売目録のため、図書館などで全巻所蔵しているところはほとんどなく、きわめて貴重・稀少な資料といえます。

このたびのデジタル化により、各書目に付されたさまざまな検索項目(書名、著者名、価格など)により検索ができるようになりました。さらに成立年代、内容分類などからも絞り込むことができます。

Web版の特長

1. 2万件の書誌情報を検索

反町茂雄が作成した古書の販売目録(『弘文荘待賈古書目』50冊ほか展覧会出品目録等27冊を含む)をもとに、①書名(書名読み)、②価格、③著者名、④宛名・版種・版元・出版地、⑤刊行・書写年、⑥装丁・旧蔵者・識語・その他、⑦図版(カラー・モノクロ)、⑧巻冊数、⑨判型などの項目に整理・入力し、約2万件の書誌データを作成しました。

2. 書籍の分類や刊行・書写年代などによる絞り込み

各書目について、書籍の分類や刊行・書写年代、図版の有無などを追加。検索機能と絞り込みを使って目的の資料にたどり着くことができます。検索結果は、目録発行年月日や書名、価格順で並べ替えることも可能です。

3. 記事単位でのプリント、書誌データの書き出しあり

複数頁にまたがる記事を1クリックでプリントできるので、簡便に資料集めができます。また、検索結果をCSV形式(カンマ区切りテキスト)でデータの書き出しができます。

■コンテンツ情報

底本名	弘文荘待賈古書目
発行	弘文荘
原誌刊行日	昭和 8 年(1933)6 月～昭和 59 年(1984)2 月
巻冊数	77 冊(弘文荘待賈古書目 50 冊、ほか 27 冊)
JK 公開日	2016 年 7 月 1 日
頁数	10,000 頁
記事数	20,312 書目

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
Web 版 弘文荘待賈古書目	350,000 円	7,000 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「弘文荘待賈古書目」をパッケージ版(CD-ROM 版、DVD 版)で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の 40% の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

美術新報

編集・刊行 八木書店

日本近代美術史の証言—明治・大正期の本格的美術評論誌



明治 35 年(1902)から大正 9 年(1920)まで、19 年間にわたって刊行された『美術新報』は、日本の近代美術をはじめ、ひろく近代文化に关心を寄せる者にとって、欠くことの出来ない情報が満載された雑誌です。収録された記事は、当時の日本を中心しながらも、古今東西の絵画・彫刻・工芸・書道などや、その作家の事績や評判・動向までが不偏不党のジャーナリズム精神の立場で編集・掲載されています。現在のわれわれにとって最も信頼できる使いやすい文献資料といわれる所以です。加えて当時の最新の技術を駆使した図版(写真版)を随所に挿入してビジュアルな誌面づくりを心がけています。旧帝国劇場の壁画など現在では消失して見ることの出来ない貴重な図版も数多く収録されています。

また、「新報」との名称どおり、速報性も兼ね備えており、西洋美術の紹介・移植には、特別力をいれています。この時代一般的に、印象派の作品・作家の紹介は、雑誌『白樺』が抜きんでている印象がありますが、ミレーやロダンを含めて、セザンヌやルノワールなどの紹介は常に『美術新報』が『白樺』の一歩前を歩いていたのです。

たとえば、いち早くロダン『瞑想の人(考える人)』の図版を掲載して紹介(第 7 卷第 20 号、明治 42 年 1 月)し、その後、森田亀之助「仏蘭西彫刻家ロダン」(第 9 卷 4 号:明治 43 年 2 月)と題したロダンの評伝を 11 点の作品図版とともに掲載しているので『白樺』の「ロダン号」(明治 43 年 11 月)より 9 ヶ月も早いのです。

ジャパンナレッジ版では、書籍のように一冊ごとに頁をめくって閲覧することも可能ですし、調査したい語彙を検索し、当該頁を即座に表示することができます。本文中のタイトル・作者名などから検索できることはもちろん、本文記事中の語彙も検索キーとして数多く採用しました。

さらに、『Web 版美術新報』の底知れない検索データの威力は、各号末にある時報・彙報などの記載から、必要と思われる固有名詞(68,000 語余り)を検索出来るようにしたことです。従来の目録作成の一般的な方針では、時報欄・彙報欄などは、それぞれの掲載頁数を書誌目録(検索データ)として採録することが精一杯でした。まして、これらの記載事項から固有名詞を採録することなどは、とても個人の労力では適わないことと思われていました。これらの固有名詞は、人名(古今東西美術家とその作品名、同時代の名家(文学者・学者・著名人))、展覧会動向、美術関連故地(寺社を含む)などが主なものです。これらの検索結果から「いつ・どこで・誰が・何を・どうした」という、所謂 5W1H の情報が得られるので、作家の伝記研究・作品の書誌情報の調査には欠かせないものとなっています。

デジタル化された検索データの一つの方向性を先取りした『Web 版美術新報』をぜひご利用ください。

検索目録／中島理壽 編・村田眞知 協力

■コンテンツ情報

底本名	美術新報
発行	画報社・東西美術社(原誌)
原誌刊行日	明治 35 年(1902)3 月 30 日～大正 9 年(1920)12 月 10 日
巻冊数	300 冊
JK 公開日	2015 年 6 月 22 日
頁数	7,348 頁
記事数	23,288 件

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
Web 版 美術新報	350,000 円	7,000 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「美術新報」をパッケージ版(DVD 版)で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の 40% の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

風俗画報

ゆまに書房

わが国最初のグラフ雑誌かつ最大の風俗研究誌518冊を完全オンライン化



明治 22 年(1889)に東陽堂により創刊され、大正 5 年(1916)まで 27 年間にわたって発行された雑誌『風俗画報』は、わが国最初のグラフ雑誌であると共に、最大の風俗研究誌としても知られています。

518 冊を数えるその内容は、江戸・明治・大正の世相・風俗・歴史・文学・事物・地理・戦争・災害というあらゆる分野に及びます。主要な記事には石版画による挿絵(後には写真版)が付されており、まさに近世・近代のグラフィック百科事典とも言えそうな様相を呈しています。

『新撰東京名所図会』をはじめ、『横浜名所図会』『京都名所図会』などの「名所図会」シリーズや、『征露図会』『東京勧業博覧会図会』などは、一冊一テーマの増刊号となっており、資料として単独で利用されることも多々見受けられます。

歴史・風俗・文学の専門研究者のみならず、多方面で利用できる歴史・風俗ガイドマップです。

監修・編集／樋田満文

編集／大串夏身・横山泰子

【UPDATE】

ジャパンナレッジで公開している「風俗画報」518 冊のカラー画像(約 2,420 点)およびモノクロ部図版(34 点)を、より鮮明なものに差し替える作業を実施致しました。図を拡大しても線がぼやけることがなく、看板の文字や建物の細部、人々の服装や髪型、表情などを細かくご覧いただけますようになりました！！

■コンテンツ情報

底本名	風俗画報
発行	ゆまに書房(原誌:東陽堂)
原誌刊行日	明治 22 年(1889)2 月～大正 5 年(1916)3 月
巻冊数	518 冊
JK 公開日	2013 年 4 月 1 日
頁数	41,000 頁
記事数	38,486 件

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
Web 版 風俗画報	440,000 円	8,800 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

人物叢書

吉川弘文館

さまざまな生涯を時代と共に描く、史実に基づく正確な伝記シリーズ



『人物叢書』は日本歴史学会責任編集で吉川弘文館より刊行されている一大伝記シリーズです。古代から現代まで、政治、経済、文学、宗教、芸術など多彩な分野において、日本史上に登場した重要な人物を外国人も含めて収載しています。

1958年の刊行開始以来、多くの読者に「伝記読みもの」として親しまれるとともに、調査研究に役立つ正確な伝記叢書として、「第11回菊池寛賞」を受賞するなど、高い評価を得てきました。

『人物叢書』は、一冊で人物の全体像を知ることができる辞書的な役割をめざし、最適任の研究者が執筆しています。年代順による記述、俗説・異説の批判、参考文献・系図・年譜の附載など、長い生命をもつ叢書として一貫性を保った構成をとっています。

ジャパンナレッジでは既刊287冊の中から「新装版」の刊行順に270冊を6組に分けて「JKBooks」として公開いたします。「人物叢書」内をくまなく検索できる詳細検索や全文検索はもちろん、Knowledge Searcher(ナレッジサーチャー)の利用などにより、電子版ならではのよりきめ細かな検索と読書が可能となりました。図書館では人物に関するレファレンスツールとしてもお使いいただけますのでぜひご利用ください。

■コンテンツ情報

底本名	人物叢書 新装版
発行	吉川弘文館
原誌刊行日	1985年(昭和60)7月～2014年(平成26)1月
巻冊数	270冊
JK公開日	2016年11月1日
項目数	270書目、総数69,000ページ
文字数	27,000,000文字

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
人物叢書〔フルセット〕	1,188,000円	23,760円
分売(1) 人物叢書1(第1セット)	198,000円	3,960円
分売(2) 人物叢書2(第2セット)	198,000円	3,960円
分売(3) 人物叢書3(第3セット)	198,000円	3,960円
分売(4) 人物叢書4(第4セット)	198,000円	3,960円
分売(5) 人物叢書5(第5セット)	198,000円	3,960円
分売(6) 人物叢書6(第6セット)	198,000円	3,960円

1セットあたり45冊となります。各セットの明細については「人物叢書」のパンフレットをご参照ください。

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年1回)となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

東洋経済新報／週刊東洋経済 デジタルアーカイブズ

東洋経済新報社

明治・大正・昭和・平成と、激動の時代を見つめた、現存する日本最古の経済誌



『東洋経済新報／週刊東洋経済』は日本経済の近代化が大きなうねりとなって躍動を始める明治 28(1895)年、政府に対する監督者、実業家への忠告者、世界経済に関する情報提供者としての経済雑誌が待望される時期に創刊されました。自由・民主・国際平和を基本方針として、小日本主義の立場から対外膨張や帝国主義を徹底批判、金輸出平価解禁の提唱、先進的な内容の普通選挙要求、国際連盟脱退反対など、常にユニークな言論を展開した同誌の内容は、天下国家の問題から会社評論まで多岐にわたり、後に首相を務めた石橋湛山はじめ天野為之、三浦錕太郎、高橋龜吉など、当代表を代表する論客たちが健筆をふるいました。

旬刊(月 3 回)でスタート後、早くも大正 8(1913)年に週刊化を実現。特筆すべきは、関東大震災で配達・印刷が停止した 1923 年 9 月の 3 号を除き、現在に至るまで空白期がないことです。太平洋戦争下の言論弾圧と用紙統制が厳しさを増した時期も、諸々の圧迫をかいくぐり、決して隘路に陥ることなく独自の言論活動を続けました。東京空襲が頻繁かつ大規模化した 1944 年末から翌年 8 月の終戦にかけて、多くの週刊誌が月刊化または休刊に追い込まれる中、秋田県の横手に製作機能を疎開させる執念により中断を免れ、その後の GHQ 占領期間も含め、誌名とおりの刊行サイクルを守りました。よって通常号はすべて残っています。

第 1 期公開は、明治 28(1895)年 11 月 15 日の創刊号から昭和 20(1945)年 12 月 15 日号までの 50 年分、約 2300 冊、約 17 万頁となります。

第 2 期は、昭和 21(1946)年から平成 27(2015)年まで 70 年分、約 3500 冊を検索可能にしました。GHQ 占領期間を経て、戦後復興から高度経済成長、オイルショック、バブル崩壊とその後の長期不況など、二つの世紀を跨いでいます。

120 年間、通巻 5800 号におよぶアーカイブズは、経済・経営史や近現代史、アジア史にとどまらず、政治、外交、憲法、メディア、ジャーナリズムなどの貴重な学術研究資料となるでしょう。

「東洋経済 DCL」連携

東洋経済新報社の経済、ビジネス、企業情報誌の検索・閲覧サービスである「東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー(DCL)」とジャパンナレッジの検索連携サービスを行っています。東洋経済 DCL の『週刊東洋経済』をご契約中で、かつジャパンナレッジ Lib の契約があるお客様は、2016 年以降の『週刊東洋経済』と「ジャパンナレッジ」を一緒に検索することができます。さらに JKBooks「東洋経済新報／週刊東洋経済デジタルアーカイブズ」を購入すれば、明治 28 年(1895)の創刊号から毎週アップデートされる最新号までを串刺しで検索できます。この機会にぜひご検討ください。 詳しくは弊社または販売代理店までお問い合わせください。

■コンテンツ情報

底本名	東洋経済新報／週刊東洋経済
発行	東洋経済新報社
原誌刊行日	[第1期] 明治 28 年(1895)11 月～昭和 20 年(1945)12 月 [第2期] 昭和 21 年(1946)1 月～平成 27 年(2015)12 月
巻冊数	[第 1 期]2,291 冊／[第 2 期]3,495 冊
JK 公開日	[第 1 期]2016 年 2 月 1 日／[第 2 期]2017 年 2 月 1 日
頁数	[第 1 期]170,000 頁／[第 2 期]445,000 頁
記事数	[第 1 期]142,587 件／[第 2 期]205,929 件

■利用料金（消費税は含まれていません）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
東洋経済新報／週刊東洋経済 デジタルアーカイブズ [フルセット]	1,390,000 円	27,800 円
分売(1) 東洋経済 1 (明治 28 年～明治 45 年)	420,000 円	8,400 円
分売(2) 東洋経済 2 (大正元年～大正 15 年)	325,000 円	6,500 円
分売(3) 東洋経済 3 (昭和 2 年～昭和 20 年)	660,000 円	13,200 円
週刊東洋経済デジタルアーカイブズ [フルセット]	2,500,000 円	50,000 円
分売(4) 東洋経済 4 (昭和 21 年～昭和 42 年)	625,000 円	12,500 円
分売(5) 東洋経済 5 (昭和 43 年～昭和 58 年)	625,000 円	12,500 円
分売(6) 東洋経済 6 (昭和 59 年～平成 11 年)	625,000 円	12,500 円
分売(7) 東洋経済 7 (平成 12 年～平成 27 年)	625,000 円	12,500 円

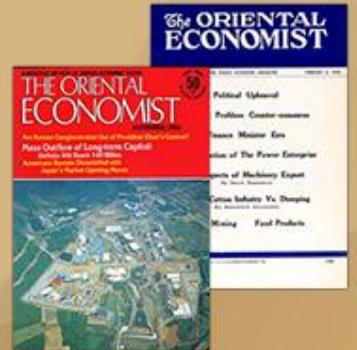
JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

The ORIENTAL ECONOMIST デジタルレアーカイブズ

東洋経済新報社

戦前・戦中・戦後を通して51年間途切れなく刊行された英字誌



『The ORIENTAL ECONOMIST』は東洋経済新報社の創立 40 周年を記念して昭和 9(1934) 年に創刊された月刊英文誌です。前年の 1933 年 3 月には国際連盟を脱退するなど、日本では国際協調主義が影を潜め、国家主義が台頭していた時代です。また昭和 6(1931) 年 12 月の金輸出再禁止政策により日本の為替相場が下がり、それについて日本の輸出が増えたため、イギリスをはじめとする諸外国において対日為替ダンピング批判は、日本の大陸政策や国際連盟脱退への警戒もあり大きな国際経済問題となっていました。そこで『東洋経済新報』編集主幹であり同社代表取締役の石橋湛山は、満州事変以来、世界の注目を集める日本の現状が正当に理解されていないという問題意識のもと、英文誌の出版を決意しました。日本とアジアの経済・政治・社会に関して世界へ正確な情報を伝え、アジア民衆の観点から論評を加えることにより、西洋市民の理解と公正な判断を得て、平和確保に貢献したいという願いがあったのです。

翻訳調でなく日本の政治経済に疎い外国人にも理解できる文章を心がけ、単なるプロパガンダでなく日本経済の長所短所を摘出し向かうべき道を示すという編集方針により、諸国の同種雑誌に劣らぬ水準を維持し、外国の専門家から信頼を得るに至りました。同誌の宛先は同盟国であるドイツ、イタリア、中立国スイス、スウェーデン、ポルトガル、ソ連のほか、日本占領下の香港、上海、シンガポールなどでしたが、敵国側の英米にも中立国を介して入っていたといいます。海外諸国の官僚や軍人が数多く購読し、戦後に GHQ 初代経済科学局長となるクレーマー大佐も長年の愛読者の一人でした。石橋湛山によれば、「本当のことを書きすぎて国家のためにならない」と外国在住日本人(大使館、銀行、会社支店)からしばしば非難されたそうですが、奇妙なことに軍部がその存在価値を認め、太平洋戦争中にも雑誌発行の生命線である紙の配給を止めませんでした。同誌は創刊から終戦時まで 1945 年 7・8 月および 10・11 月の合併号を除き、途切れることなく毎月発行されていますが、このことは戦時中に多くの雑誌が統合や廃刊を余儀なくされた中では注目に値します。

戦後、当時の日本には信頼できる民間経済調査機関がなかったこともあり、同誌を高く評価していた GHQ からすぐに協力要請を受けた石橋湛山は、日本の主張を注入できるチャンスでもあると考え、刊行サイクルを月刊から週刊に転換しました。結果として 1946 年 1 月 12 日号から 1952 年 8 月 23 日号までは週刊誌となりました。多くのメディアが、この占領期間に出版活動を縮小する中で、逆に刊行頻度が増したところに同誌の特異性があります。

今回は 1934 年から 1985 年の 51 年間で 874 冊 - 43,861 頁のデジタルレアーカイブズが検索対象となります。『東洋経済新報／週刊東洋経済』の英訳版でなく、オリジナル記事も多数収録しており、特に報道弾圧が激化した戦時中は日本向けと海外向けである同誌と内容を書き分けていました。戦前戦後に切れ目がない稀少な英文誌ですが、これを使った本格研究は進んでいないのが現状で、貴重な学術研究資料となるでしょう。

■コンテンツ情報

底本名	The ORIENTAL ECONOMIST
発行	東洋経済新報社
原誌刊行日	1934 年(昭和 9)5 月～1985 年(昭和 60)11/12 月
巻冊数	874 冊
JK 公開日	2017 年 6 月 1 日
頁数	44,000 頁
記事数	25,265 件

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
The ORIENTAL ECONOMIST デジタルアーカイブズ [フルセット]	1,800,000 円	36,000 円
分売(1) OE1 (1934 年～1945 年)	325,000 円	6,500 円
分売(2) OE2 (1946 年～1952 年)	500,000 円	10,000 円
分売(3) OE3 (1953 年～1963 年)	325,000 円	6,500 円
分売(4) OE4 (1964 年～1973 年)	325,000 円	6,500 円
分売(5) OE5 (1974 年～1985 年)	325,000 円	6,500 円

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)＋年間システム利用料(毎年 1 回)となります。また、同時アクセス数は 4 を基本としています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。



『鎌倉遺文』は竹内理三氏(1907~1997 元東京大学史料編纂所所長、東京大学名誉教授、早稲田大学名誉博士)が、昭和46年(1971)から24年間の歳月をかけて刊行された正編42巻、補遺4巻の鎌倉時代の古文書約3万6,000通を網羅した史料集です。

過去には、東京大学史料編纂所で、上記『鎌倉遺文』をもとに「鎌倉遺文フルテキストデータベース」を作成・公開(2006年)し、その成果をもとに東京堂出版から『CD-ROM版 鎌倉遺文』が2008年に刊行されていますが、今回配信する『Web版 鎌倉遺文』では、『鎌倉遺文』本編だけでなく、CD-ROM版では未収録であった鎌倉遺文研究会編『鎌倉遺文補遺編 東寺文書』(全3巻)や、早稲田大学大学院中世史ゼミによる『『鎌倉遺文』所収「東寺文書白河本」の校訂』(鎌倉遺文研究会編集『鎌倉遺文研究』創刊号~第10号)など、新たな研究成果を含めたデータベースとなります。

一番の特長は、キーワード検索と共に書籍の版面と同じ画面で閲覧できることです。CD-ROM版では再現不可能だった、差図や系図などを表示しました。また東京大学史料編纂所の「日本古文書ユニオンカタログデータベース」へのリンク機能も搭載しており、この『Web版 鎌倉遺文』を利用することでさまざまな情報にアクセスでき、これまで以上に研究分野で利用しやすいものとなっています。

制作協力:公益財団法人角川文化振興財団／東京大学史料編纂所／鎌倉遺文研究会

■コンテンツ情報

底本名	鎌倉遺文 古文書編 第1巻～第42巻 (文治元年(1185)～元弘4年(1334)) 鎌倉遺文 古文書編補遺 第1巻～第4巻 (文治元年(1185)～元弘3・正慶2年(1333)) 鎌倉遺文 補遺編・東寺文書 第1巻～第3巻 (文治2年(1186)～元弘3・正慶2年(1333))
発行	東京堂出版
書籍版刊行日	古文書編 第1巻～第42巻:1971年～1991年 古文書編補遺 第1巻～第4巻:1994年～1995年 補遺編・東寺文書 第1巻～第3巻:2011年～2014年
巻冊数	古文書編 42巻+補遺4巻、補遺編 東寺文書 3巻
JK公開日	[第一期]2018年12月10日 [第二期]古文書編 第26巻～第42巻+補遺 4巻、補遺編・東寺文書 3巻:2019年12月2日
項目数	[第一期]19,415通/[第二期]16,703通
文字数	[第一期]7,400,000文字/[第二期]5,604,348文字

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
鎌倉遺文 [フルセット]	1,200,000円 [*キャンペーン価格:1,000,000円]	24,000円
分売(1) 鎌倉遺文 [第1期] 古文書編 第1巻～第25巻	600,000円 [*キャンペーン価格:500,000円]	12,000円
分売(2) 鎌倉遺文 [第2期] 古文書編 第26巻～第42巻 古文書編補遺 第1巻～第4巻 補遺編・東寺文書 第1巻～第3巻	600,000円 [*キャンペーン価格:500,000円]	12,000円

*キャンペーン価格の適用期間は 2018年12月～2021年3月末日までとなります。

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)十年間システム利用料(毎年1回)となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

文藝春秋 アーカイブズ

文藝春秋

4,000名を超える作家・寄稿家による国民的総合雑誌



『文藝春秋』は、作家・菊池寛によって大正 12 年(1923)1 月に創刊された月刊総合誌です。

菊池が「創刊の辞」で「私は頼まれて物を云ふことに飽いた。自分で、考へてゐることを、讀者や編輯者に氣兼なしに、自由な心持で云つて見たい。」と書いているように、文壇の枠にとらわれない自由な文筆活動を願って発刊され、芥川龍之介をはじめ、久米正雄・川端康成・里見弾・小林秀雄・直木三十五など数多くの作家たちの隨筆、創作作品の発表の場となりました。

昭和初期からは時事問題に関する記事の掲載も始まり、また、当代一流の大物を招いて様々な話題を語らせる「座談会」はとりわけ話題を呼びました。

本誌に連載していた芥川龍之介、直木三十五の二人を記念して昭和 10 年(1935)に制定された芥川賞・直木賞は、現在もっとも権威ある文学賞のひとつです。

ジャパンナレッジでは、この『文藝春秋』を「文藝春秋アーカイブズ」として、創刊号から昭和 25 年(1950)12 月号までの全 323 冊を完全収録(増刊号を除く)。戦後までの 28 年間に掲載された、4,000 名を超える作家・寄稿家の隨筆、創作、記事など約 90,000 頁に及ぶ版面 PDF を公開します。

記事タイトルでの見出し検索はもちろん、発行年月や執筆者名からの検索も可能にして利便性を高めました。また、広告を除いた本文の全文テキストを収載しているので、本文内に登場するキーワードや固有名詞などの全文検索が可能です。さらに、詳細検索画面に設けられたファセット機能を使って検索結果を絞り込み、目的の記事を取り出していくことができます。

■コンテンツ情報

底本名	文藝春秋 第1巻第1号～第28巻第16号
発行	株式会社文藝春秋
原誌刊行日	大正12年(1923)1月1日～昭和25年(1950)12月1日
巻冊数	323冊
JK公開日	2019年8月1日
頁数	90,000頁
記事数	21,370件

■利用料金 (消費税は含まれていません)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
文藝春秋アーカイブズ [フルセット]	1,800,000円 [*キャンペーン価格:1,500,000円]	36,000円
分売(1) 文藝春秋1 大正12年～昭和7年 (1923年～1932年)	600,000円 [*キャンペーン価格:500,000円]	12,000円
分売(2) 文藝春秋2 昭和8年～昭和16年 (1933年～1941年)	600,000円 [*キャンペーン価格:500,000円]	12,000円
分売(3) 文藝春秋3 昭和17年～昭和25年 (1942年～1950年)	600,000円 [*キャンペーン価格:500,000円]	12,000円

*キャンペーン価格の適用期間は 2018年12月～2020年7月末日までとなります。

JKBooks の利用料は、データベース購入代金(1回限り)十年間システム利用料(毎年1回)となります。また、同時アクセス数は4を基本とされています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

JKBooks コンテンツ一覧 (2020 年 3 月現在)

太陽[日本近代文学館].....	2
文芸俱楽部 明治篇[日本近代文学館].....	4
第一高等学校 校友会雑誌[日本近代文学館].....	6
滝田橋陰旧蔵近代作家原稿集[日本近代文学館].....	8
群書類従(正・続・続々).....	10
弘文荘待賈古書目	12
美術新報.....	14
風俗画報.....	16
人物叢書	18
東洋経済新報／週刊東洋経済デジタルアーカイブズ.....	20
The ORIENTAL ECONOMIST デジタルアーカイブズ	22
Web 版鎌遺文.....	24
文藝春秋アーカイブズ.....	26

KBooks はジャパンナレッジ Lib と統合利用できます！

JKBooks のコンテンツをご購入いただいたいいるお客様は、ジャパンナレッジ Lib と統合すると、日本国語大辞典、国史大辞典(追加コンテンツ)、新編日本古典文学全集など、ジャパンナレッジ Lib 収録のコンテンツと連携し、一括検索することができます。

統合のメリット

プラットフォームを統合すると、以下のようなメリットがあります。

- コンテンツを一度に検索できるので調査が簡便になり、普段アクセスされづらいコンテンツの利活用になる。
- JKBooks の年間システム利用料が必要なくなる。

統合のデメリット

一方で、統合には次のようなデメリットもあります。

- JKBooks の同時アクセス数は、ジャパンナレッジ Lib のアクセス数が適用される。

(例: JKBooks の同時アクセス数は 4 を基本としていますが、ジャパンナレッジ Lib の同時アクセス数が 2 の場合、ジャパンナレッジ Lib の同時アクセス数に吸収され、統合後の同時アクセス数は 2 になります)